

神経系

- ① 動物がにおいや光、音などのさまざまな刺激を受けとる器官を という。
- ② 感覚器官で受けとった刺激の信号を脳やせきすいに伝えたり、脳やせきすいからの信号を運動器官に伝えたりするものを という。
- ③ 細胞を包んでいるものを という。
- ④ 多くの神経が集まっている脳やせきすいを という。
- ⑤ 中枢神経から枝分かれして全身に広がる神経を という。
ちゅうしづう
- ⑥ 末梢神経の中で、感覚器官から中枢神経へ信号を伝える神経を という。
まつ
- ⑦ 末梢神経の中で、中枢神経から運動器官へ信号を伝える神経を という。
- ⑧ 信号の伝達や命令などを行う中枢神経、末梢神経をまとめて という。
- ⑨ 刺激を受けて意識とは無関係に決まった反応が起こることを という。

動物の分類と生物の進化

- ① 背骨のある動物を という。
- ② 背骨のない動物を という。
- ③ 親が卵をうみ、卵から子がかえるような、このうまれ方を という。
- ④ 母体内である程度育ってから子がうまれるような、このうまれ方を という。
- ⑤ 体温を一定に保つしくみをもつ動物を という。
- ⑥ 環境の温度の変化にともなって体温が変化する動物を という。
- ⑦ 昆虫類や甲殻類のからだをおおっている殻のことを という。
こうかくろい
- ⑧ 無セキツイ動物の中で、昆虫類や甲殻類など、からだとあしに節がある動物を という。
- ⑨ 無セキツイ動物の中で、マイマイやアサリ、タコ、イカなどのなかまを という。
- ⑩ 生物が長い年月をかけて代を重ねる間に変化することを という。
- ⑪ 現在の形やはたらきが異なっていても、もとは同じ器官であったと考えられるものを という。

神経系

- ⑩ 動物がにおいや光、音などのさまざまな刺激を受けとる器官を 感覚器官 という。
- ⑪ 感覚器官で受けとった刺激の信号を脳やせきすいに伝えたり、脳やせきすいからの信号を運動器官に伝えたりするものを 神経 という。
- ⑫ 多くの神経が集まっている脳やせきすいを 中枢神経 という。
- ⑬ 中枢神経から枝分かれして全身に広がる神経を 末梢神経 という。
- ⑭ 末梢神経の中で、感覚器官から中枢神経へ信号を伝える神経を 感覚神経 という。
- ⑮ 末梢神経の中で、中枢神経から運動器官へ信号を伝える神経を 運動神経 という。
- ⑯ 信号の伝達や命令などを行う中枢神経、末梢神経をまとめて 神経系 という。
- ⑰ 刺激を受けて意識とは無関係に決まった反応が起こることを 反射 という。

動物の分類と生物の進化

- ⑫ 背骨のある動物を セキツイ動物 という。
- ⑬ 背骨のない動物を 無セキツイ動物 という。
- ⑭ 親が卵をうみ、卵から子がかえるような、このうまれ方を 卵生 という。
- ⑮ 母体内である程度育ってから子がうまれるような、このうまれ方を 胎生 という。
- ⑯ 体温を一定に保つしくみをもつ動物を 恒温動物 という。
- ⑰ 環境の温度の変化にともなって体温が変化する動物を 变温動物 という。
- ⑱ 昆虫類や甲殻類のからだをおおっている殻のことを 外骨骼 という。
- ⑲ 無セキツイ動物の中で、昆虫類や甲殻類など、からだとあしに節がある動物を 節足動物 という。
- ⑳ 無セキツイ動物の中で、マイマイやアサリ、タコ、イカなどのなまますを 軟體動物 という。
- 21 生物が長い年月をかけて代を重ねる間に変化することを 進化 という。
- 22 現在の形やはたらきが異なっていても、もとは同じ器官であったと考えられるものを 相同器官 という。